

もばら の 議会だより

第131号

平成29年2月15日

発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

<http://www.city.mobara.chiba.jp/>

成人おめでとうございます



平成27年度一般会計並びに各特別会計決算を 認定し一般会計補正予算など13議案を可決

主な内容

- P 2～P 6 一般質問
- P 6～P 7 議案の概要
- P 8 採決結果一覧

平成29年定例会開会予定日	
第1回	2月22日(水)
第2回	6月7日(水)
第3回	9月6日(水)
第4回	11月29日(水)

平成28年第4回定例会は、11月30日から12月15日までの会期16日間で開かれました。

この定例会では、市長から平成28年度茂原市一般会計補正予算を始めとした予算関係6議案、茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定についてなど条例関係7議案、計13件の議案が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

また、9月定例会に提出され、閉会中の継続審査としておりました平成27年度の一般会計並びに各特別会計決算については、いずれも認定されました。

12月定例会

一般質問

12月定例会における一般質問は、12月7日、8日、9日の3日間にわたり13名の議員により行われました。

小久保 ともこ 議員 (公明党)

○収支見込みについて

○上半期の国の税収は前年同期を4・8%下回り、政府の税収見込みである57・6兆円の税収達成は難しいとの懸念が強まっている。これら国の状況が踏まえ、本市の来年度予算の収支見込み並びに今年度と比較した傾向について伺う。

○来年度予算の収支見込みについて、歳入に関しては、現時点で国の地方財政計画がいまだ示されていないことから、不透明な状況にある。しかしながら、普通交付税について、国勢調査人口の減により今年度の交付予定額が当初予算額を下回っており、来年度も厳しい状況が見込まれることに加え、各種交付金についても、全体的に抑制基調にあることから、歳入の増加は難しいものと考えている。

一方、歳出については、人件費、扶助費、公債費といった義務的経費に今年度並みの支出額を見込んでおり、本納公民館・本納支所複合施設建設事業、(仮称)茂原長柄スマートIC設置事業、内水対策関連事業等に加え、老朽化した施設の維持補修工事等、普通建設事業費についても多額の予算措置が必要ことから、歳出の増加が見込まれる。



その他の質問事項 (小久保 ともこ 議員)
・行財政改革について
・茂原市公共施設整備総合管理計画について
・旧前庭倉サポーターセンターについて
・子育て支援施設について

細谷 菜穂子 議員 (政明クラブ)

○燃えるゴミ専用袋の値下げについて

○千葉県内で一番値段の高いゴミ袋は、経費のスリム化の為に20L袋と30L袋を一本化し25L袋とする、若しくは30L袋をやめて20L袋と40L袋のみにしてはどうか。また、40L袋の値段を650円から600円に値下げするなど住民の負担軽減を図るべきと思うが、市の見解を伺う。

○燃えるゴミ専用袋の各サイズの販売推移を見ると、20L袋が増加、30L袋と40L袋が横ばいとなっており、20L袋の販売枚数が増加している要因としては、単身世帯の増加によるものと考えている。このように、燃えるゴミ専用袋については、各サイズとも安定した需要があるので、ゴミ袋のサイズ変更による価格の改定は現時点では検討していない。

○ゴミ袋の値下げについては、広域組合の構成町村との意見統一が図れず、いまだ合意に至っていない。市民の皆様への経済的負担を少しでも軽減したいと考えているので、今後も

様々な機会を捉えて、構成町村の合意が得られるよう努力していく。



その他の質問事項 (細谷 菜穂子 議員)
・魅力あるまちづくりに関して
・通学路の安全対策について
・学力向上について
・総合型地域スポーツクラブについて
・昔行ボランティア活動について

常泉 健一 議員 (緑風会)

○茂原市学校再編計画策定について

○学校再編計画の策定にあたり、委員12名による学校再編計画審議会の立ち上げをしたが、策定目的の中に小中学校の「適正規模」とあり、その「適正規模」の要件を伺う。また、「適正規模」に満たない再編の対象となる学校名を伺う。

○文部科学省では、児童生徒が集団の中で多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて、一人

ひとりの資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を踏まえ、小中学校では一定の集団規模が確保されていることが望ましいとして、学校教育法施行規則第41条、第79条において小中学校とも「学級数は、12学級以上18学級以下を標準(適正規模)」としている。本市では、教育環境の確保に加え、地域の実情等を考慮し、中学校の適正規模を9学級以上18学級以下にしたところである。

平成28年5月1日現在、適正規模を満たさない学校は、小学校は豊田小、二宮小、西小、鶴枝小、本納小、新治小、豊岡小、緑ヶ丘小で、14校中8校となっている。また、中学校は本納中、早野中、西陵中で、7校中3校となっている。

なお、学校再編については、茂原市学校再編計画審議会において、基本的な考え方を整理しているところであり、対象となる学校の特定には至っていない。



その他の質問事項
 (平野 健一 議員)
 ・本籍地域の都市計画(10057)

平 ゆき子 議員
 (日本共産党茂原市議員)

○小中学校、幼稚園、保育所へのエアコンの設置について

問 市内小中学校、幼稚園、保育所は未だエアコンが未整備である。健康管理に必需となり、郡内3町村に設置が広がっている。特に夏休みの無い保育所では保育士の乳幼児への対応が大変である。子どもたちの健康・学習等の環境整備のため、早期の設置が必要と考えるが如何か。

答 エアコンの設置については、最近の夏の暑さを考えると子どもたちの学習環境向上のためにも、課題の一つとして認識している。

しかしながら、エアコンの設置により児童生徒の体温調節機能の低下をもたらすという意見もあり、またエアコンの設置は多額の費用を要することから、一年を通じた学習に適した教育環境の整備と安全対策

を第一義に考え、当面は校舎の大規模改修やトイレの洋式化工事等の老朽化対策を優先して実施していきたいと考えている。

また、保育所においては、体温調節機能が未発達な0歳から2歳児に対してはその必要性を認識し、全ての保育室にエアコンを設置している。3歳から5歳児の保育室は設置されていない部屋もあることから、気温の状況等により、エアコンが設置されたホール等に移動することで、保育士を含め快適な環境で保育ができるよう工夫している。

今後は、本年度策定の「公立保育所・幼稚園整備計画」を進める中で、保育施設的环境整備に努めていく。



その他の質問事項
 (平野 健一 議員)
 ・水道料、「110」時代、国保料、介護保険料、利用料の100%下付(10057)
 ・中学校の給食(10057)

山田 広宣 議員
 (公明党)

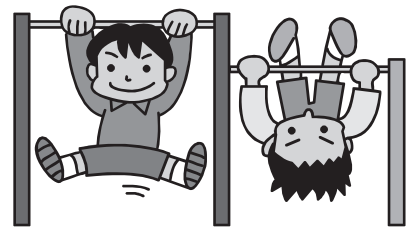
○放課後子ども教室について

問 夏休みに限定した子ども教室は現在市内5小学校で実施中であるが、県内で夏休みだけ実施している自治体はいくつあるのか。その上で、放課後や土日に実施することを念頭に、どこかモデル校を立ち上げるべきと考えるが如何か。

答 放課後子ども教室は、県内37市のうち26市で実施しており、平日及び土日での実施が22市、土日のみでの実施が3市、夏休みだけ実施が本市のみである。実施状況は各市で異なり、市内小学校の一部のみ実施している例や、回数も年に数回や月に1回だけという例もある。

なお、現在のコーディネーター11名中、放課後も活動が可能なのは1名であるため、年間での運営は厳しい状況である。また、昨今多く報じられているような、登下校時の事故を防ぐための確実な安全対策も必要となる。近隣市では安全を担保できないとして放課後子ども教室を廃止した例もある。実施にあたっては、これらの課題への

の対応も検討しなくてはならないと考えている。



その他の質問事項
 (山田 広宣 議員)
 ・産業継続計画(POP)について
 ・選挙行動調査等運営について
 ・被災者支援について
 ・地域包括ケアシステムについて
 ・高齢者の生活について

初谷 智津枝 議員
 (平成クラブ)

○ファミリーサポートセンターの設置について

問 ファミリーサポートセンター設置の進捗状況と、その重要な役割を担う提供会員の募集方法、研修方法やフォローアップについての考えを伺う。また、平成29年度中の開設を望むが可能であるか伺う。

答 ファミリーサポートセンターの設置については、「茂原市子ども・子育て支援事業計画」及び「茂原市総合戦略」に位置付けられており、平成29年度の事業実施に向けて検討している。本事業の実施については委託を想定しており、業務の仕様等について準備を進めている。

事業実施に際して直接活動していただく提供会員の募集については、児童福祉関係団体や保育所・幼稚園・小学校保護者をはじめ、市民の皆様にご報告・ウェブサイトを活用することで幅広く事業の周知・啓発と併せて募集を行っていく。また、提供会員に対しては、アドバイザーや本市の保育士・保健師などを講師として活用するなど、事業が円滑に進むよう研修を実施し、フォローアップ研修も実施していく。

本事業を開始するためには、提供会員と利用会員のマッチング業務を行う「アドバイザー」の育成や、提供会員と利用会員の確保と登録、また事前研修などの準備が必要であり、平成29年度当初からのマッチング作業は難しいと考えているが、平成29年度内のできるだけ早い時期に開始できるよ

う事務を進めていく。



その他の質問事項
 ・保育料金の軽減について
 ・産前産後サポートセンターの充実について
 ・ふるさと納税について
 ・三島遊歩道整備の拡充について

前田 正志 議員 (もばら21)

○買い物難民と公共交通

問 いわゆる「買い物難民」についての本市の状況は。また、市民バス、デマンド交通で買い物について考慮されているか。必要な場合、コースの変更についての考えはどうか。

答 国によると、流通機能や交通網の弱体化とともに、食料品等の日常の買い物困難な状況に置かれている、いわゆる買い物弱者は全国で約700万人

いると推計されている。具体的な調査は実施していないが、本市においても、高齢化の進展や核家族化等により、増加傾向にあるものと考えている。

市民バス及びデマンド交通は、買い物での利用も想定しており、大型店舗付近に市民バスのバス停や自由乗降区間が設けられ、デマンド交通の乗降ポイントは大規模店舗にも設定されている。また、市内の駅に接続し、JR外房線を利用して買い物に行けるような運行計画となっている。

市民バスの運行については、平成28年9月末をもって3年間の実証運行が終了しており、今後、利用者等のアンケート調査などを実施し、ニーズ等を把握したうえで、コース変更をはじめ必要な見直しを行っている。



竹本 正明 議員 (政明クラブ)

○市民会館の今後について

問 5年にわたり、「老朽化の激しい市民会館は近いうち閉鎖の時が来る。会館建設基金を創り、建て替えの準備を。」と提言してきた。今、壁面崩落の危険があるとのこと、ついに来たかと残念至極の思いである。市は今後についてどう考えているのか伺う。

答 現市民会館については、昭和43年建築から48年が経過し老朽化が進んでおり、平成26年の建築基準法改正等により様々な箇所が既存不適格となっていることから、現在閉館を検討している。ただし、利用予約を半年前から受け付けていることとあり、平成29年度は閉館することで決定している。新たな市民会館についての今後の方向性を早急に検討したうえで閉館を考えている。

その他の質問事項
 ・ポランティアによる福祉サービスへの苦情処理について
 ・ユバ サルスボ ツについて
 ・教育力の向上について

新たな市民会館の建設については、市民の芸術文化活動の拠点として、その他の公共施設との複合化の可能性も含め、今後市民アンケートや施設を利用している団体への意見聴取、さらにはワークショップ等、市民の皆様との意見交換により、既存施設の課題、新たな施設に求められる役割や規模、必要な機能を把握したうえで、その方向性を早急に検討していく。

また、指摘のあった壁面崩落については、国道128号線に面した歩道に近い外壁面について緊急性を要するということで、今議会の補正予算に外壁落下防止工事を計上したものである。



三橋 弘明 議員 (政明クラブ)

○台風・長雨による農業被害と対策について

問 台風・長雨により農業施設や稲作等に大きな被害が出たが、被害状況を伺う。また、被災者向け支援事業の申込み件数及び補助率は、国が30%、県が20%、市が20%で、合計70%の助成を受けられると認識して良いのか伺う。

答 本年は多くの台風が発生した上、更に長雨が続いたことにより、農業生産に多くの被害が発生し、特に8月22日の台風9号では、多くの農家の方が被災された。

本市の被害状況は、暴風雨によって農業用ビニールハウスが押し潰されたりする被害が95件、農機具格納庫の屋根の一部が飛ばされる等の被害が12件発生した。また、長雨により

その他の質問事項
 ・竹本 正明 議員
 ・都市公園及び児童遊園の管理について
 ・市所有地及び競売地の現状について
 ・小学生議会における質問について



収穫期を迎えた稲が倒伏して刈り取りができないなど、わかしお農業共済組合には、72戸の農家から、合計で37・5ヘクタールの被害が申告されている状況である。

国は、8月16日から9月1日までの間の暴風雨及び豪雨被害対策として、被災農業者向け経営体育成支援事業の実施を決定したが、本事業は気象災害によって農業被害を受けた農業者が、農業経営を維持していくために必要な農産物の生産施設等の復旧の経費を支援するものである。

復旧経費に対する補助率は、国が30%、県が20%、市町村が20%となっており、合計70%の助成を受けることができ、本市においては72件の農家から申請が見込まれ、積極的に被災農業者の支援をしていく。

その他の質問事項
 ・ねざばりの改修計画について
 ・道路舗装と維持補修について
 ・選挙区の文通対策について
 ・市民要望実現の手帳編成について

杉浦 康一 議員 (もばら21)

○農業振興について

稲作農家の経営を安定させるため、現在どのような支援策を講じているか。本市も他の多くの市町村のように、単独事業で支援策を実施するなど、稲作農家の存続・発展のため、より積極的な取り組みが必要と思うが如何か。

稲作農家の支援策としては、国の経営所得安定対策において、主食用米を生産数量目標に従って生産する農家に支払われる「米の直接支払交付金」や、需要のある飼料用米等を生産することで水田をフル活用する農家に支払われる「水田活用の直接支払交付金」のほか、県の「飼料用米等拡大支援事業補助金」の助成制度に応じた支援を実施している。

本市としては、平成29年度予算

算編成に向けて、県の「飼料用米等拡大支援事業補助金」への上乘せ補助や、国の農地中間管理事業の「機械集積協力金」への上乗せ補助などの積極的な取り組みについて検討しているところである。



その他の質問事項
 ・小中学校用補計画と空き教室の活用について
 ・高齢者の交通安全対策と歩道の整備について

はつたに 幸一 議員 (無会派)

○スポーツ振興による地域コミュニティ作りについて

市政への住民参加が望まれるが、スポーツ分野にて住民主

体の緑ヶ丘リレーマラソンや父親のPTA活動でのソフトボールによる親交など、健康増進・予防医学目的以外にもスポーツによる地域コミュニティづくりが行われていることをどう捉え、推進していくのか伺う。

緑ヶ丘リレーマラソンは、健康増進と参加者相互の親睦を目指し、平成26年から緑ヶ丘自治会が自ら立ち上げた大会で、参加者も年々増加し、認知度も高まっていると聞いている。本市にとっては、市民スポーツ推進に寄与いただいており、大変感謝している。今後も緑ヶ丘自治会と連携を強化し、参加者拡大のために各種団体や企業等に働きかけるなど、大会がより充実するよう協力していきたい。

また、父親を対象とするソフトボール大会については、昨年長生郡茂原市PTA連



合会に働きかけをしたが、「会場、参加人数、審判、運営人数、用具等の確保が困難である。」とのことから実施には至らなかった。今後は、要望等を把握しながら対応していきたいと考えている。

その他の質問事項
 ・はつたに 幸一 議員
 ・夜間二ヶ年計画について
 ・遊園型臨光都市の整備について
 ・バスターミナル構想の深化について
 ・リフトアップ手荷物について

田畑 毅 議員 (もばら21)

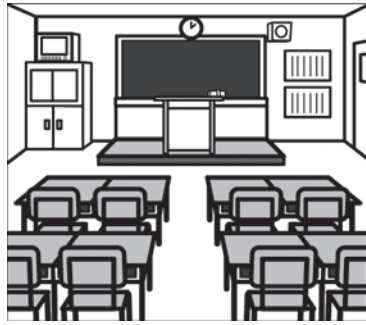
○学校教育について

本市の小中学校の夏場の空調設備は性能が十分とは言えない扇風機で対応しているが、本市の現状を踏まえ、また、今後の学校の統廃合なども考えた場合、夏場の普通教室の環境改善に移動可能な扇風機の購入は考えられないのか伺う。

小中学校で保有の扇風機は、家庭で普及している一般の扇風機と大型扇風機があるが、主に一般の扇風機を普通教室に、大型扇風機を体育館、特別教室等に配置している。普通教室へ

の扇風機の設置台数は、校舎の構造の違いなどにより各学校で異なっているが、小学校は1クラスにつき1台から4台、中学校は1クラスにつき1台又又は2台である。

これらの扇風機については、本年度に茂原ロータリークラブから寄附を受けた大型扇風機82台を含め、小学校で515台、中学校で256台保有しており、そのうち学校で購入した割合は、小学校は84台で約16%、中学校は55台で約21%であり、残りは寄付によりいただいたものである。
今後にも必要に応じて扇風機を購入していく。



その他の質問事項
・茂原市の額と伺えるのは原駅の名前や「こま、クパコ」の取組などについて

飯尾 暁 議員 (日本共産党茂原市議員)

○中学校の部活動について

本市中学校の部活動に関しての基本姿勢と、独自のガイドラインがあるのか伺うとともに、練習時間、休日、試合への参加などの実態調査の内容を伺う。また、生徒、保護者、教職員それぞれの立場でどのような問題点があり、その対応をどのように行っているのか伺う。

部活動は、学校教育活動の一環として、興味と関心を持つ同好の生徒が教師の指導のもとに自主的に行う活動であり、個性伸長、人格の形成、体力や技能の向上、生徒指導の面から、学校運営の柱の一つである重要な活動であると認識している。部活動についての本市独自のガイドラインは作成していないが、県の体育課が策定した「安全で充実した運動部活動のためのガイドライン」を参考にし、各学校で部活動に取り組んでいる。

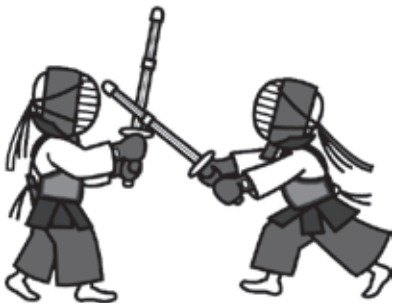
実態把握について、教育委員会として部活動に限定した調査は行っており、部活動の実

態は、教職員の勤務実態調査、各学校の学校評価、学校訪問時の聞き取り等で把握するよう努めている。

また、それぞれの立場での問題点とその対応について、生徒の学習と部活動の両立の問題については、学級活動で学習習慣の確立を図ったり、学習内容の見直しを指導したりしている。また、部活動内での人間関係の悩みについては、担任や顧問、カウンセラーによる面談により対応している。

保護者の経費や活動時間、送迎の問題については、部活動保護者会を開催し、直接対話しながら解決している。また、経費については、教育委員会から、県大会に出場した場合の交通費の補助を行っている。

教職員の専門外での指導の問題については、人事異動の際



にできるだけ考慮するようにしており、部活動の指導時間の問題については、部活動の無い日を設けたり、テスト前の部活動を中止したりするなど、計画的に勤務時間の適正化を図っている。

その他の質問事項
(飯尾 暁 議員)
・TPPと地域経済について
・市庁舎から見た近畿圏の発展について

議案の概要

予算関係

◎平成28年度茂原市一般会計補正予算(第3号)

「内容」歳入歳出予算の総額に2億5902万円を追加し、その総額を303億7670万8千円とするものです。主な内容は、人件費の減、施設維持管理費の増、子ども医療費助成事業費の増、農業経営基盤強化促進事業費の増、地方創生拠点整備交付金を活用した農業創出事業費の増等により、増額補正するものです。

◎平成28年度茂原市特別会計

国民健康保険事業費補正予算(第1号)

「内容」歳入歳出予算の総額に6053万2千円を追加し、その総額を131億8085万2千円とするものです。主な内容は、平成27年度療養給付費等負担金の精算に伴う国庫支出金等返還金の増等により、増額補正するものです。

◎平成28年度茂原市特別会計下水道事業費補正予算(第2号)

「内容」歳入歳出予算の総額から31万9千円を減額し、その総額を16億6132万5千円とするものです。主な内容は、一般職人件費の減等により、減額補正するものです。

◎平成28年度茂原市特別会計農業集落排水事業費補正予算(第1号)

「内容」歳入歳出予算の総額に92万8千円を追加し、その総額を3億8079万円とするものです。内容は、一般職人件費の増により、増額補正するものです。

◎平成28年度茂原市特別会計介護保険事業費補正予算(第1号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額に1億3903万1千円を追加し、その総額を67億2431万1千円とするものです。主な内容は、居宅介護サービス給付費の減、地域密着型介護サービス給付費の増、介護給付費準備基金積立金の増等により、増額補正するものです。

◎平成28年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算(第1号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額から1069万1千円を減額し、その総額を10億3322万4千円とするものです。内容は、一般職人件費の減により、減額補正するものです。

条 例 関 係

◎議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕一般職職員における勤労手当の改定に準じた期末手当の改正をするものです。

◎特別職の職員で非常勤のもの
の報酬及び費用弁償に関する

る条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕現在の産業医報酬は県内他市と比べて低額であり、また本年度開始のストレスチェック制度により今後の業務が増加することから、報酬額の引き上げを行うものです。

◎特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕一般職職員における勤労手当の改定に準じた期末手当の改正をするものです。

◎茂原市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕一般職職員における勤労手当の改定に準じた期末手当の改正をするものです。

◎茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕千葉県人事委員会勧告に基づく県職員の給与改定に準拠した一般職職員給与改定及び特定任期付職員給与改定並びに確定拠出年金法の一部改正に伴う変更を行うため、

所要の改正をするものです。

◎茂原市税条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕日本国居住者が台湾に所在する法人等を通じて国内において支払いを受ける利子等及び配当等の所得を他の所得と区分して、100分の3の税率を乗じて算出した市民税の所得割を課する特例を定めるものです。

◎茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について

〔内容〕日本国居住者が台湾に所在する法人等を通じて国内において支払いを受ける利子等及び配当等の所得を国民健康保険税の所得割額の算定及び軽減判定に用いる総所得に含める特例を定めるものです。



平成27年度 一般会計・特別会計決算

単位：円

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引額C (A-B)	翌年度へ繰り越す べき財源 D	実質収支額 C-D	
一 般 会 計	31,244,047,365	29,935,712,517	1,308,334,848	336,635,684	971,699,164	
特 別 会 計	国民健康保険事業費	13,534,367,901	12,588,556,045	945,811,856	0	945,811,856
	下水道事業費	1,640,670,712	1,494,667,402	146,003,310	0	146,003,310
	農業集落排水事業費	391,277,109	364,772,407	26,504,702	0	26,504,702
	駐車場事業費	91,131,459	88,186,225	2,945,234	0	2,945,234
	介護保険事業費	6,315,838,892	6,123,891,338	191,947,554	0	191,947,554
	後期高齢者医療事業費	934,093,279	911,823,796	22,269,483	0	22,269,483
	特別会計合計	22,907,379,352	21,571,897,213	1,335,482,139	0	1,335,482,139
総 計	54,151,426,717	51,507,609,730	2,643,816,987	336,635,684	2,307,181,303	

平成28年第4回定例会 議員別表決結果一覧

議案名等	議員名等	審議結果		議員別表決結果																								
				飯尾 暁	向後 研二	杉浦 康一	はつたに 幸一	平 ゆき子	小久保 ともこ	田畑 毅	山田 広宣	佐藤 栄作	前田 正志	金坂 道人	山田 きよし	中山 和夫	細谷 菜穂子	森川 雅之	鈴木 敏文	ますだ よしお	腰川 日出夫	深山 和夫	三橋 弘明	初谷 智津枝	竹本 正明	常泉 健一	市原 健二	
認定案	第1号 平成27年度茂原市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第2号 平成27年度茂原市特別会計国民健康保険事業費歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第3号 平成27年度茂原市特別会計下水道事業費歳入歳出決算認定について	認定	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第4号 平成27年度茂原市特別会計農業集落排水事業費歳入歳出決算認定について	認定	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第5号 平成27年度茂原市特別会計駐車場事業費歳入歳出決算認定について	認定	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第6号 平成27年度茂原市特別会計介護保険事業費歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第7号 平成27年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	第1号 平成28年度茂原市一般会計補正予算(第3号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第2号 平成28年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第3号 平成28年度茂原市特別会計下水道事業費補正予算(第2号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第4号 平成28年度茂原市特別会計農業集落排水事業費補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第5号 平成28年度茂原市特別会計介護保険事業費補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第6号 平成28年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第7号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第8号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第9号 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第10号 茂原市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第11号 茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第12号 茂原市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第13号 茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥
 ※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。

※会期中に平成29年度一般会計予算を審議する予算審査特別委員会を開催します。

月日	会議内容
3月 1日(水)	・一般質問
3月 2日(木)	・一般質問
3月 3日(金)	・議案等の総括審議
2月 22日(水)	・会議録署名議員の指名 ・会期の決定 ・議案の上程説明 ・請願・陳情の上程後委員会付託

次回の定例会は
2月22日(水)から
 開催されます

**議会の傍聴に
 おいでください**

本会議は一般に公開され、どなたでも自由に傍聴することができます。市議の運営や議員の活動状況などを理解するため、お気軽においでください。

傍聴を希望される方は本会議当日、議会棟3階の議会事務局で、傍聴券をお受け取りください。